

語学研修@ロシア

第13期OB 矢野 瑞喜

皆様、ご無沙汰しております。実は現在、社内の語学研修生としてロシアのサンクトペテルブルクという都市で生活しています。そのため今年のOB会は参加が叶わず、申し訳ございません。特に今年は現役時代にお世話になった10期OB石井さん、12期OB梶田さんが幹事をされるということで、是非参加したかったです(涙)



7期菊盛さん、10期石井さんと
@サンクトペテルブルク

今年6月にロシア語の語学研修の辞令を拝命し、現在は仕事から離れ、殊、語学だけに専念しています。肩書

だけですが、現プーチン大統領の出身大学に通学し、ロシア語勉強しております。慶應式でいくと、今後は「プーチン君」と呼んでもいいということでしょうか。海外旅行は趣味でよく行っていました。こうして海外に生活基盤を移すことは初めてで、毎日が新鮮かつ刺激的です。とりわけロシアは日本との異文化を感じる機会が多く、非常に楽しい毎日を送っています。

去年の9月には、7期OB菊盛さん、10期OB石井さんが、国際学会兼、婚前旅行でサンクトペテルブルクにお越し下さり、滞在中は毎日ウォッカをご一緒させていただきました。こうして海外で生活していても、小野ゼミの繋がりを感じられ、大変嬉しく、有難く思います。



年始にシベリアにてマラソンに参加

肝心のロシア語はというと、キリル文字と不可解な文法に苦戦はしているものの、最近相手はゆっくり喋ってくれれば、ある

程度の意思疎通が取れるようになってきました。普段から意識的に、ロシア人(主に女性)と話しまくった成果だと思います。心なしか、実践では120%の実力が発揮されています。また、ご存知の通り、ロシアは世界一の面積を有しており、都市によって、文化、気候、産業が全く異なります。そのため、語学研修中に、週末を利用して様々な都市を訪れるようにしています。年始には、シベリア鉄道を利用し、シベリアを旅行、ついでに「シベリアハーフマラソン」にチャレンジしてきました。-20°Cの環境下で走るのは初めてで、軽い凍傷を患いましたが、いい経験になりました。ヒートテックは偉大ですね。語学研修は今年5月末で終了し、その後は、ロシアの事業会社にて勤務することになります。赴任後に語学で躓かないよう、残りの研修期間も引き続き、ロシア語に励んでいきたいと思います。